

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和5年度分）

（宛先）岡崎市長

令和6年3月4日

団体名 特定非営利活動法人自立サポートネットみいつけた

代表者 須田 万知子

構成員 20 人 （※令和6年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

不登校、引きこもり経験者を含む、青少年に対する学習や生活の自立を目指し、就労を目的とした事業を行う。

私達の団体が掲げる目的を実現するための活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	公益※1を受けるのは 誰（何）か	受益者数		活 動 内 容	公益を受けるものに どのような効果があったか
			会員以外	会員※2		
12月10日	岡崎市図書館交流プラザ 417101	不登校・引きこもり に関する 講演会	30名	6名	不登校、引きこもりの 支援事業の報告 と講演者意見発表	具体的な対応の仕方 や効果及び今後の活動 について深く学ぶ機会となった

※1公益 市に登録した分野での活動で、広く市民社会一般にもたらされる利益（公益が団体や、その構成員や会員に対してもたらされる活動は、公益活動には当たりません。）

※2会員 構成員であるなしに関わらず、公益の提供者として会の活動に参加する人

☆記載欄が足りない場合は、別紙を添付する形でも構いません。

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← ⑤ 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

支援事業の活動内容が具体的にあり、詳細な報告とともに参加者共感をもって行われた。
講演者の意見も大変参考になり、多くの人のためにも参考になることと共に関心を持って深く学ぶ機会となった。

裏面の自己診断チェックリストをご確認ください。